

世界史

I 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問7）に答えなさい。

2世紀頃にはほぼ地中海沿岸全域を領土とするまで栄えたローマ帝国だが、その後の内乱などにより徐々に国力は衰え、3世紀末には分裂の危機を迎えることとなった。その後、(A)帝国秩序の回復にむけた様々な改革をおこなったが、重税やゲルマン人の大移動により帝国の秩序の乱れはおさまらず、4世紀末には帝国は東西に分割された。その後、西ローマ帝国は5世紀中頃に滅びた。

東ヨーロッパでは、民族移動の影響が少なかったビザンツ帝国（東ローマ帝国）が、(B)ローマ帝政末期の体制を維持しながら栄えた。6世紀、**1**は地中海帝国の復興をはかり、周辺国を滅ぼして一時的に地中海のほぼ全域を領土とした。また、『**2**』の編さん、**3**の建立や産業発展などの内政に力をそそぎ、(C)ギリシア正教とギリシア古典文化を融合させた独自の文化的世界が形成されていった。やがて、征服戦争などで次第にビザンツ帝国の国力は低下し、**1**の死後、(D)周辺国家や民族によって領土を奪われ、西ヨーロッパに対する優位性も失われていった。11世紀後半、東方からの**4**の侵入に対して、ビザンツ皇帝はローマ教皇に救援を要請し、それに応え、西ヨーロッパ諸国は十字軍を派遣した。しかし、13世紀前半、第4回十字軍は逆にビザンツ帝国の首都コンスタンティノープルを奪い**5**をたて、国内は混乱する。その後、ビザンツ帝国は復活したが、もはやかつての勢いはなく、ついに1453年、**6**に滅ぼされた。

カルパティア山脈北方を居住地とするスラヴ人は、6世紀頃より、ビザンツ帝国北方の地域に広がり(E)自立と建国の道歩むようになった。9世紀頃、ドニエプル川中流域にスウェーデン系ノルマン人がたてた(F)キエフ公国は、10世紀末に最盛期を迎える。しかし、13世紀にモンゴル人が侵入し**7**をたてると、キエフ公以下の諸侯は、モンゴルの支配に服することとなり、キエフ公国は衰退する。15世紀になるとモスクワを中心としたモスクワ大公国が急速に勢力をのぼし、大公**8**は東北ロシアを統一し、1480年にはモンゴルの支配から脱した。**8**は、諸侯の力を押さえて中央集権的支配体制をかため、後のロシア帝国の礎^{いしづえ}を築いた。

問1 空欄**1**～**8**に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|----------|--------------|-------------------|
| 1 | ① ハドリアヌス帝 | ② トラヤヌス帝 |
| | ③ ユスティニアヌス大帝 | ④ カール大帝 |
| 2 | ① ローマ建国史 | ② ローマ法大全 |
| | ③ 博物誌 | ④ ガリア戦記 |
| 3 | ① ケルン大聖堂 | ② サン＝ピエトロ大聖堂 |
| | ③ ランス大聖堂 | ④ ハギア（セント）＝ソフィア聖堂 |
| 4 | ① セルジューク朝 | ② マムルーク朝 |
| | ③ ファーティマ朝 | ④ ウマイヤ朝 |

- | | | |
|---|-------------|-------------|
| 5 | ① ラテン帝国 | ② 神聖ローマ帝国 |
| | ③ イェルサレム王国 | ④ フランク王国 |
| 6 | ① ムガル帝国 | ② オスマン帝国 |
| | ③ イスラーム帝国 | ④ モンゴル帝国 |
| 7 | ① イル＝ハン国 | ② チャガタイ＝ハン国 |
| | ③ キプチャク＝ハン国 | ④ コーカンド＝ハン国 |
| 8 | ① アレクサンドル1世 | ② ピョートル1世 |
| | ③ イヴァン3世 | ④ ニコライ1世 |

問2 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- ① 帝国の全自由人にローマ市民権を与えた。
- ② 財政を安定させるために軍の規模を縮小した。
- ③ 迫害されてきたキリスト教を公認した。
- ④ 地方の有力者、家臣による地方自治をみとめた。

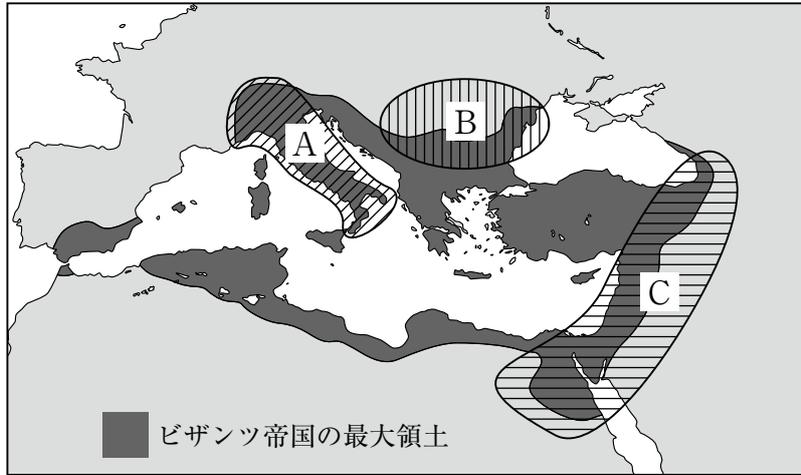
問3 下線部(B)に関して、ビザンツ帝国の制度を年代順に正しく配列したものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- ① プロノイア制 → 軍管区制(テマ制) → 小作制(コロナトゥス)
- ② プロノイア制 → 小作制(コロナトゥス) → 軍管区制(テマ制)
- ③ 軍管区制(テマ制) → 小作制(コロナトゥス) → プロノイア制
- ④ 小作制(コロナトゥス) → 軍管区制(テマ制) → プロノイア制

問4 下線部(C)に関して、ビザンツ帝国時代の文化の特徴に関する説明として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- ① 尖頭アーチと空高くそびえる塔を特徴とする教会建築
- ② ドームとモザイク壁画を特色とした教会建築
- ③ 理想的な人間の肉体美を表現した彫刻
- ④ 遠近法をとり入れた写実的な絵画

問5 下線部(D)に関して、以下の図に示すビザンツ帝国の最大領土内の3つの領域A・B・Cとそれに関する説明ア・イ・ウの組み合わせとして正しいものを以下の表の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 12



各領域に関する説明

- ア：7世紀、トルコ系ブルガール人がブルガリア帝国を建国した。
- イ：6世紀後半、ビザンツ帝国はササン朝と争いをくりかえした。
- ウ：6世紀後半、ランゴバルド人がランゴバルド王国を建国した。

選択肢	A	B	C
①	ウ	ア	イ
②	ア	イ	ウ
③	イ	ウ	ア
④	ウ	イ	ア

問6 下線部(E)に関して、スラヴ人の自立の説明として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- ① セルビア人ははじめ神聖ローマ帝国に服属していたが、12世紀に独立し、その後14世紀にはバルカン半島北部を支配する強国となった。
- ② チェック人は10世紀にベーメン(ボヘミア)王国を統一したが、11世紀にはビザンツ帝国に編入された。
- ③ リトアニア人は14世紀後半、スロヴァキア人と結んでヤゲウォ(ヤゲロー)朝をたて、16世紀に最も強大となった。
- ④ ポーランド人は10世紀頃に建国し、14世紀前半にはカジミェシュ(カシミール)大王のもとで繁栄した。

問7 下線部(F)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 14

- ① 建国後まもなく、先住民に同化してスラヴ化がすすんだ。
- ② 西ヨーロッパ文化とローマ＝カトリックの影響を受け、西方ラテン文化圏にはいった。
- ③ ウラディミル1世は周辺民族とたたかって領土を広げ、最盛期をもたらした。
- ④ 最盛期以後、農奴化と貴族による大土地所有がすすみ、大土地所有者である諸侯が多数分立して国内は分裂した。

II 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問8)に答えなさい。

中国の王朝は、現在の中華人民共和国の領域の全部または一部を天子(皇帝)が治めた朝廷のことである。(A)秦によってはじめて統一王朝がつくられた後も、(B)侵略や分裂が続いた。中国において、異民族の侵略は王朝をおびやかす脅威であり、とりわけ 15 方騎馬民族の来襲を防ぐため、秦の時代には 16 が修築され続けた。実際に今見られる 16 のほとんどは、17 代に建設された。

中国と異民族との接点をひもとけば、西洋文明との接点も存在する。古くはシルク＝ロードを通じた東西交易によってもたらされた西洋文明の文物が中国域内で確認される。直接的には(C)マルコ＝ポーロの『18』によって東洋へのあこがれが西洋にもたらされ、ヨーロッパ人が東洋を目指す「大航海時代」のきっかけのひとつになった。その後の中国王朝は、大規模な海禁政策をとっていたこともあり、(D)ごく限られていた地点を窓口として西洋社会との貿易がおこなわれていた。

このような状況が大きく変わるのが1840年におこった19戦争である。この結果1842年の南京条約により(E)香港島が割譲され、ついでアロー戦争の結果、九龍半島南部が割譲された。その後に九龍半島の北部を99年間の租借地とし、香港における植民地経営をおこなった。(F)宗主国はこのときの約束を守り20年に租借地だけでなく、香港全土を中華人民共和国(中国)に返還をした。このとき、中国は、香港を特別行政区として「本土領域から分離した領域で一定の自治や国際参加を可能とする」一国二制度を50年間認めることにしたが、2010年代にはいり、(G)香港の自治に対する圧力が強まった。

問1 空欄 15 ～ 20 に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|----|----------------|---------------|
| 15 | ① 東 | ② 西 |
| | ③ 南 | ④ 北 |
| 16 | ① 長城 | ② 故宮 |
| | ③ 万元戸 | ④ 莫高窟 |
| 17 | ① 宋 | ② 元 |
| | ③ 明 | ④ 清 |
| 18 | ① 東方見聞録(世界の記述) | ② 阿Q正伝 |
| | ③ わが闘争 | ④ 旅行記(三大陸周遊記) |
| 19 | ① アヘン | ② ボーア |
| | ③ トロイ | ④ マラーター |
| 20 | ① 1966 | ② 1977 |
| | ③ 1989 | ④ 1997 |

問2 下線部(A)に関して、初代始皇帝の治世として適当な年代を次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 21

- ① 紀元前 330 年代
- ② 紀元前 220 年代
- ③ 紀元前 110 年代
- ④ 紀元前 10 年代

問3 下線部(B)に関して、漢民族以外による支配がおこなわれた王朝を征服王朝と呼ぶ。中国の歴代王朝の中で、征服王朝でない王朝を次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

22

- ① 元
- ② 清
- ③ 宋
- ④ 金

問4 下線部(C)に関して、マルコ=ポーロが仕官していた王朝として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 23

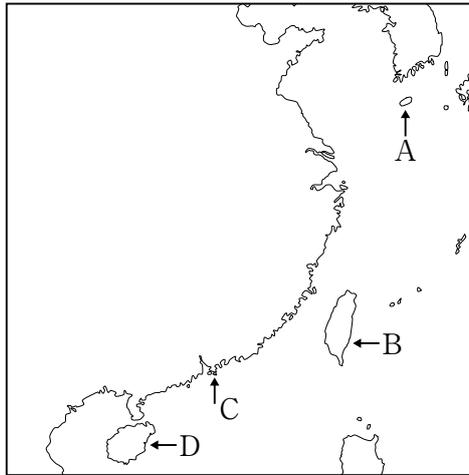
- ① 隋
- ② 唐
- ③ 周
- ④ 元

問5 下線部(D)に関して、清の乾隆帝はヨーロッパ船の来港を広州に限定した。このとき貿易の特許を得た商人として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

24

- ① 公行
- ② 朱印
- ③ 勘合
- ④ 郷紳

問6 下線部(E)に関して、香港島の位置として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 25



- ① A ② B ③ C ④ D

問7 下線部(F)に関して、香港割譲を決めた中国王朝と宗主国の組み合わせとして正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 26

中国王朝 — 宗主国

- ① 清 — オランダ
 ② 明 — フランス
 ③ 明 — ドイツ
 ④ 清 — イギリス

問8 下線部(G)に関して、中国側の圧力の強まりとして、誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 27

- ① 親中国派を増やすため、中国本土から香港へ向けた移住政策をとった。
 ② 中国政府に批判的な人物は立法会議員への立候補ができず、選挙で香港人の意思を示すことができない。
 ③ 刑事事件をおこした容疑者を中国本土に移送することを可能にする法案が提出された。
 ④ 中国政府に批判的な勢力の身柄を拘束し、政治活動や言論の自由を抑圧した。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問7)に答えなさい。

1960年代以降、アメリカ合衆国は福祉の充実や貧困対策などに多額の支出をおこなっていたうえに、(A)ベトナム戦争の戦費が増大したことで財政赤字が蓄積した。さらに、日本や西ヨーロッパの先進工業国の躍進によって国際競争力が低下したため、貿易収支も赤字になり、アメリカ合衆国は「双子の赤字」を抱えることになった。**28**大統領は1971年、金とドルとの交換停止、10%の輸入課徴金の導入を発表し、世界に衝撃を与えた。これらにより、戦後の世界経済を支えてきた(B)ブレトン=ウッズ国際経済体制は転換点を迎え、世界経済はアメリカ合衆国・西ヨーロッパ・日本の三極構造に変わっていった。

1973年に第4次中東戦争がエジプト・シリアと**29**の間でおこると、アラブ系産油国は**29**を支援する国に対し、原油輸出停止や制限の措置をとった。また、**30**が原油価格を大幅に引き上げたため、第1次石油危機が引き起こされ、安価な石油に支えられてきた先進国は深刻な打撃をうけた。石油危機をきっかけに先進国の経済成長は減速したが、1975年以降毎年、相互に共通する世界経済の問題に対応するため、**31**が開かれるようになった。これにより、先進諸国は経済政策を協調しつつ、結束をはかるようになった。しかし、1979年の(C)イラン革命の際にも第2次石油危機がおり、世界経済に大きな打撃をあたえることになった。

途上国では、安価な労働力を利点として外国企業を誘致し、労働集約的な工業品を輸出する動きが広がり、(D)1970年代に新興工業経済地域(NIES)が急速に工業化をすすめた。その結果、途上国の多くで高い経済成長率が実現した。

景気回復のための公共投資によって財政赤字が増大していたアメリカ合衆国では、1981年に(E)レーガン大統領が就任し、新自由主義的改革を推しすすめた。また、(F)対ソ強硬路線を展開したため、米ソ間の関係は「第2次冷戦」といわれる緊張状態になった。

しかし、1985年にソ連の書記長に就任したゴルバチョフが情報公開による言論の自由化などをすすめ、**32**を提唱し、柔軟な「新思考外交」の推進も表明すると、レーガン大統領は軍縮による財政赤字の削減を期待してソ連との対話を重視するようになった。その結果、米ソ首脳会談が開催されるようになり、1987年の首脳会談では**33**に調印し、米ソ間の緊張緩和がすすんだ。そして1989年12月には、後任の**34**大統領とゴルバチョフ書記長がマルタ島で首脳会談を開催し、冷戦の終結を宣言した。

問1 空欄**28**～**34**に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 28 | ① ケネディ | ② ニクソン |
| | ③ アイゼンハワー | ④ ジョンソン |

- | | | |
|----|-------------------|-----------------------|
| 29 | ① サウジアラビア | ② クウェート |
| | ③ リビア | ④ イスラエル |
| 30 | ① 石油輸出国機構 (OPEC) | ② バグダード条約機構 (METO) |
| | ③ 中央条約機構 (CENTO) | ④ アラブ石油輸出国機構 (OAPEC) |
| 31 | ① 経済相互援助会議 (コメコン) | ② 国連貿易開発会議 (UNCTAD) |
| | ③ 先進国首脳会議 (サミット) | ④ アジア太平洋経済協力会議 (APEC) |
| 32 | ① ナロードニキ | ② 新経済政策 (ネップ) |
| | ③ 西欧化改革 (タンジマート) | ④ ペレストロイカ |
| 33 | ① 核拡散防止条約 (NPT) | ② 中距離核戦力 (INF) 全廃条約 |
| | ③ 部分的核実験禁止条約 | ④ 太平洋安全保障条約 (ANZUS) |
| 34 | ① カーター | ② ブッシュ (父) |
| | ③ クリントン | ④ オバマ |

問2 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- ① 北ベトナム (ベトナム民主共和国) をアメリカ合衆国が支援した。
- ② 南ベトナムのゴ=ディン=ジエム政権を中国が支援した。
- ③ トルーマン政権のときにアメリカ合衆国は本格的に軍事援助をはじめた。
- ④ ベトナム (パリ) 和平協定によって、停戦とアメリカ軍の撤退が決定した。

問3 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 36

- ① 金本位制のもと、金1オンスは35 USドルと定められていた。
- ② USドルを基軸通貨とする固定相場制が導入された。
- ③ 国際通貨基金 (IMF) と国際労働機関 (ILO) が中心機構である。
- ④ 世界規模の貿易の自由化をすすめ、各国経済の発展を目指した。

問4 下線部(C)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 37

- ① サファヴィー朝を打倒したイスラーム革命である。
- ② アッバース1世による近代化路線に反対しておこった革命である。
- ③ この革命がおこると、レザー=ハーンはフランスに亡命した。
- ④ この革命によって、ホメイニを中心とするイラン=イスラーム共和国が成立した。

問5 下線部(D)に関し、この当時の新興工業経済地域(NIES)として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **38**

- ① インド ② 台湾 ③ シンガポール ④ 韓国

問6 下線部(E)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **39**

- ① ニューディール(新規まき直し)と呼ばれる経済復興政策を実施した。
② 全国産業復興法(NIRA)を成立させ、工業製品の価格協定を公認した。
③ 減税や規制緩和によって「小さな政府」を目指した。
④ 「ゆりかごから墓場まで」というスローガンのもと、社会保障を充実させた。

問7 下線部(F)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **40**

- ① ソ連側の武力侵略に西側諸国と共同で防衛するため、北大西洋条約機構(NATO)を発足させた。
② 戦略防衛構想などの大規模な核兵器の軍備拡張を推進した。
③ 西ヨーロッパへの中距離核兵器の配備計画を推進した。
④ カリブ海のグレナダに成立した社会主義政権を打倒するため、軍事介入をおこなった。